

Subject	Religious Studies				
Day/Period	Tue.2Period		Place	川北キャンパス A 4 0 4	
Subject Group	全学教育科目基盤科目－人文科学				
Credit(s)	2.0Credits				
Eligibility	2セメ：文系 工農/4セメ：理（地）工農				
Instructor (Position)	オリオン クラウタウ 所属：国際文化研究科				
Term	2/4セメスター				
Course Numbering	ZFH-RES101J				
Language of Instruction	日本語				
Media Class Subjects					
Essential Subjects	各学部の履修内規または学生便覧を参照。				
Class Subject	【国際共修】近現代におけるオカルティズムの歴史				
Class Objectives and Summary	「オカルト的」や「オカルトっぽい」といった言葉は、現代の日本で生きる人間であれば、恐らく目にしたことがあるであろう。漫画や小説、アニメや映画など、「オカルト」の語をそのタイトルに掲げる作品は数多く存在し、現代日本文化に深く浸透しているといえるものである。しかし、今日の我々が何となく使用しているその「オカルト」という言葉はいったい、如何なるものを指しているのだろうか。占星術や降霊術など、前近代の残存とも思われる実践を思い浮かべる人もいれば、円盤や宇宙人という近代独自の現象を連想する人もいる。本科目では、特に19世紀以降における「宗教」と「科学」といった領域の形成を念頭に置きつつ、「オカルト」を軸としたもう一つの近現代史を考えたい。				
Learning Goals	「オカルト」なる領域の構築という見地から19世紀以降の「宗教」や「科学」の概念形成を再認識し、宗教史的なものの見方を理解していく。				
Contents and Progress Schedule of the Class	本科目では、担当教員が基本的な事情について講義し、文学作品や映像資料を多用して、「オカルト」を軸とした近現代宗教史の展開について考えていく。演習授業でのディスカッションによって、受講生同士の学び合いも図る。 ① ガイダンス ② 「宗教」と「科学」――言葉の視点について ③ 演習――日本の「宗教」を考える ④ 欧州編 18-19世紀における心霊主義 ⑤ 欧州編 ヘルメス主義の台頭 ⑥ 欧州編 神智学協会とオカルト科学 ⑦ 欧州編 魔術の再発見 ⑧ 演習――19世紀西洋オカルトの諸相 ⑨ 日本編 明治期における西洋オカルトの展開 ⑩ 日本編 千里眼事件とそのコンテクスト ⑪ 日本編 戦後のオカルト・ブームへの道 ⑫ 日本編 1970年代オカルト・ブームの諸相 ⑬ 日本編 「オカルト」と民俗宗教 ⑭ 演習――日本の「オカルト」を考える ⑮ まとめ				
Evaluation Method	出席50%（ただし授業の半分以上欠席の場合は不合格）、課題回答25%、演習授業でのディスカッション内容等25%。				
Textbook and References					
Title	Author	Publisher	Year	ISBN/ISSN	Classification
U R L	https://web.tohoku.ac.jp/modern-japan/				
Preparation and Review	特に「演習」授業の事前準備として、長編映画の鑑賞や学術テキストの読解が求められる。資料は、グーグルクラスルーム経由で受講生と共有する。				
Practical Skill/Hands-on Class *Practical classes are					

marked with a ○.	
Students must bring their own computers to class [Yes / No]	「演習」授業の際に、ノートパソコンの持参を求める。
Contact (Email, etc.)	全学教育HP掲載の「全学教育科目授業担当教員連絡先一覧」を参照。
Other Comments/Instructions	外国人留学生等特別課程（日本語）の授業と合同で開講する。アクティブラーニングを効果的に実施するため、全学教育経由の履修登録者を40名に限定し、ガイダンスに欠席した学生の受講は認めないものとする。なお本科目において、映像作品などのメディアも多用する。いわゆる「ホラー映画」など、鑑賞する映像作品の一部には、その作品の持つ様々な性格に起因した、暴力的、性的場面、あるいは場合によって差別表現と受け取れる描写も含まれている。受講する方は、あらかじめご了承ください。
Last Update	2025/01/27(月)

One-credit courses require 45 hours of study. In lecture and exercise-based classes, one credit consists of 15-30 hours of class time and 30-15 hours of preparation and review outside of class. In laboratory, practical skill classes, one credit consists of 30-45 hours of class time and 15-0 hours of preparation and review outside of class.